

消費者安全調査委員会からの

一葉

第 14 号

消費者安全調査委員会は、2024年10月に設置から13年目（第7期）を迎えました。

第7期から新たに就任された委員5名をご紹介します。

なお、中川丈久委員長（神戸大学大学院法学研究科教授）及び宗林さおり委員長代理（岐阜医療科学大学薬学部教授）にも、引き続き参加いただきます。



東京科学大学医学部教授

岡田 就将 委員

小児科医としての経験や厚生労働省で医療政策に従事した経験を生かし、安心安全な社会づくりに尽力します！



一般社団法人
全国消費者団体連絡会事務局長

郷野 智砂子 委員

消費者事故の原因を分析し、再発を防ぐ対策を検討しながら、消費者が安全に暮らせる社会を目指します。



弁護士、一級建築士

菅谷 朋子 委員

建築・建設の法律問題を専門としています。実務を踏まえた問題分析、事故防止、危険の低減を目指します。



東京大学総括プロジェクト機構
特任教授

水流 聡子 委員

消費者によりそうエクセレントサービスとしての「調査分析に基づく再発防止のためのルール改善・消費者知識の強化」に貢献したいと考えています。



東京科学大学工学院
システム制御系准教授

宮崎 祐介 委員

工学の視点からの事故分析経験を生かし、消費者事故特有の複雑な要因を解明し、再発防止に貢献したいと考えています。